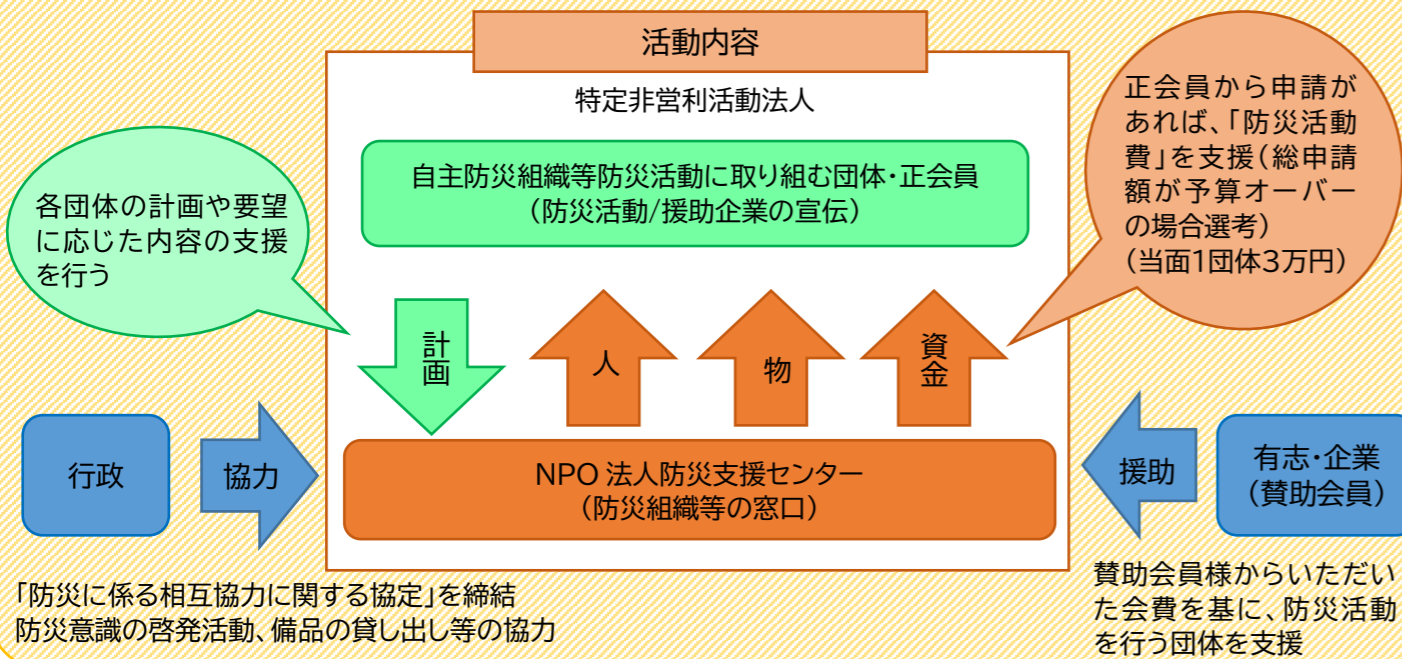


災害と向き合う皆さんをサポートします！

近年では、地震や台風、大雨など全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害をもたらしています。益田市においても、大雨による被害が発生しています。災害から自分たちの命と生活を守るためには、日々の備えが重要です。

そこで防災支援センターでは、自主防災組織など防災活動に取り組む団体が有効な防災活動を追求・実践できるよう、防災活動に取り組む団体に対して、人・物・資金の支援やそれぞれの計画に応じた防災講演会・勉強会の実施、防災訓練などの支援を行っています。活動をとおして、防災活動の活性化と話題性を高めるとともに、地域住民の皆さんに防災活動の意義と魅力を感じてもらえるよう取り組んでいます。



避難訓練

実際の災害時に落ち着いて避難行動が取れるようにするには、普段から避難経路・避難所を確認しておくことが重要です。まずは自分の命を守るため、定められた避難所まで迅速かつ安全に避難することが大切です。



災害図上訓練

大雨・洪水警報の発表や降水量などの想定を基に、訓練参加者は時間経過に合わせて具体的な災害の状況をイメージしながら、その時どのような判断・行動が求められるのかを考えていきます。



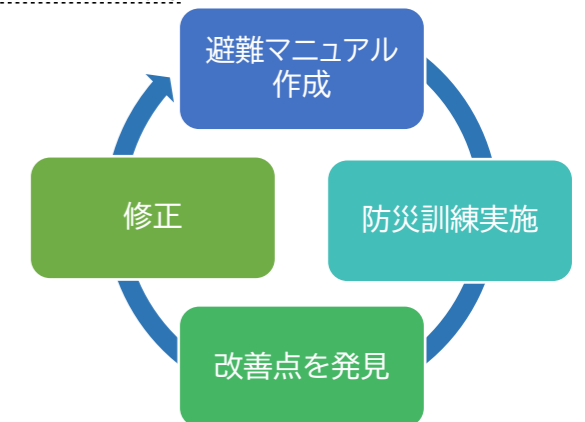
避難所設営訓練

避難所生活における留意点の説明や避難所生活を送る場合に必要となるベット、トイレを段ボールで作成する等しています。



段ボールで作成した簡易ベットは、大人一人が寝転んでも平気なほど丈夫です。

◇訓練と見直しを繰り返すことが大切◇
避難マニュアルを作成し、マニュアルに基づいた訓練の実施、訓練の結果発生した不具合のフィードバックを重ねることで、更に災害に強い地域に成長していきます。



NPO 法人防災支援センターの取組

～「守る」ための「学び」～

防災支援センターでは、会員である自主防災組織等防災活動に取り組む団体の計画や要望に応じて、各種防災講演会や勉強会を実施しています。具体的な講座内容は次のとおりです。

【講座内容(例)】

- 益田市と洪水の歴史
- 土砂災害の怖さ
- 地震・津波の脅威
- 積乱雲と雲の流れ
- 自主防災組織の結成
- 防災組織が目指すもの
- 集中豪雨と防災計画
- 防災行動計画とタイムライン
- 避難マニュアル作成
- 活動マニュアル
- 基本五訓練 など

勉強会等をとおして、洪水や地震等にどのように対処していけばいいのか、実際に災害が発生した際に適切な判断が出来るよう、日頃から防災に関する知識を深めていきます。

防災勉強会の様子



要望のあった地域に出向いて、各地域にあった内容で講演会・勉強会を実施しています。



皆さんも防災まちづくりに参加しませんか？

防災支援センターでは、正会員・賛助会員様を募集しています。

【年会費】

- ☆正会員様
防災活動に取り組む団体、個人
団体：1,000円
個人：500円

【会員様への情報伝達方法】

勉強会の案内や防災活動支援金のお知らせ等、防災支援センターから会員様に向けての情報は、携帯メールで送付します。詳細は、防災支援センターのHPで確認してもらいます。

☆賛助会員様

- 活動の趣旨に賛同し、活動を支援していただける法人・個人の方
法人：一口 10,000円
個人：一口 5,000円

会員数(R3.7.8時点)

正会員(個人)	23名
正会員(団体)	50組織
賛助会員(個人)	4名
賛助会員(法人)	19法人

【問合せ先】

団体名：NPO 法人防災支援センター
住所：益田市東町12-6
TEL:090-4890-5070
E-mail:katuragi@bousaishien.net
HP:https://www.bousaishien.net/